

キソ

【弾性タイプ】住宅基礎巾木化粧材 (ポリマーセメント塗材)



味気ない基礎巾木を



美しくメイクアップ

荷姿



KISO ベース(主材)
(12 kg紙袋)



KISO ベース(混和液)
(8 kg箱)



KISO トップ
(4 kgボトル)

標準施工面積

KISO ベース (主材)
KISO ベース (混和液)
20 m² / セット

KISO トップ (4 kg)
20 m² / ボトル

色調

KISOトップの色調
本色調は、印刷の為、実際の色調と異なる場合があります。



グレー



ミッドグレー



ダークグレー



サンドベージュ



ベージュ

特長



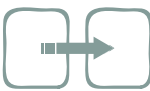
美観向上

色ムラが無く汚れにくいので、外壁の美しさを一層引き立てます



耐ひび割れ性

弾性ポリマーセメントの下塗材と微弾性のトップコートにより優れた耐ひび割れ性を発揮します



耐退色性

高品質無機顔料のみの使用により退色が少なく自然な色が持続します



中性化抑制

防水塗膜の形成により、雨水及び炭酸ガスの浸入を防ぎ、コンクリートの中性を抑制します



簡単施工

下塗りは砂骨ローラー、トップコートは中毛ローラーを使用し、それぞれ1回塗りで施工が簡単です



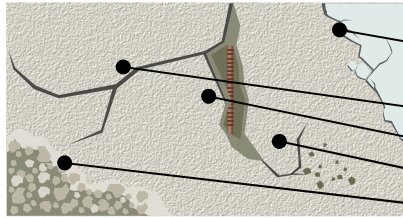
二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

施工手順

1. 下地処理

- (1) 基礎まわりの土を掘り下げます。
- (2) 素地の確認



- ・施工前に下地の精度を確認します。
- ・コンクリート型枠の剥離剤が付着している場合は除去し、清浄な面にします。
- ・吸水調整材（ユニレックス3）にて吸水調整を行います。
- ・大きなクラックはVカットし、ベース#20で補修します。
- ・鉄筋が見えている場合には、必ず錆止めを施します。
- ・極端な凸部や脆弱部分は、カップサンダー等で除去し、平滑な面にします。
- ・ジャンカやコーナー部の欠損はベース#20で補修します。

- (3) 素地調整

段差・ピンホールが **少ない** → **柔軟フィラー**
多い → **ベース#20**

※ 下地の精度が悪いと、仕上ムラ、色ムラになる恐れがありますので注意してください。

2. KISOの施工

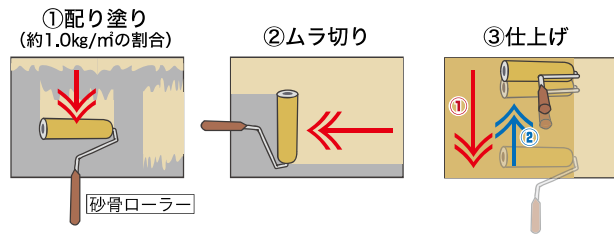
- (1) 下塗り材の施工

材料の混練

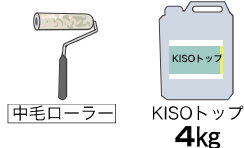
塗付け



(温度20°C/湿度65%RH)
下地が透けないよう均一に塗り付け、3時間以上乾燥させます。



- (2) KISOトップの施工



KISOベース（下地材）の乾燥を確認してから施工してください。
KISOトップは水希釈なしで施工します。
約0.2kg/m²の割合で塗り残しのないよう均一に塗り付け、
24時間以上雨に当たらないように乾燥養生します。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

- (1) 気温5°C以下、湿度85%以上、または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けてください。
作業終了後に降雨、降雪の恐れがある場合は雨養生をしてください。
尚、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を切り上げるようにしてください。
- (2) 常に結露が発生する地域、時期での施工は避けてください。
- (3) 材料の保管は気温5~40°Cで、直射日光を避け貯蔵してください。
- (4) 施工前に模様を確認し、コンパネなどで試し塗りを行い、仕上がりを確認してください。
- (5) 材料は均一にしてから使用してください。
- (6) 同一面を施工する場合、入隅、出隅などの見切りの良いところまで仕上げてください。
途中での塗り継ぎは、色違い、ムラの原因となります。
- (7) 下地は十分に乾燥させた上で施工を行ってください。
- (8) 施工前、施工後は雨風、直射日光など天候に十分注意し、シート養生等を確実に励行してください。
- (9) 施工後、使用した道具（コテ、ローラー等）を速やかに水洗いしてください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20220722.8

プレミックスモルタルの総合開発メーカー
二瀬窯業株式会社
<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本社・工場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel:(0948)22-0447 fax:(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel:(0438)30-7372 fax:(0438)30-7472

本社営業グループ (建築・土木・仕上材) 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel:(0948)22-0447 fax:(0948)29-0289

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル 1F
〒452-0006 tel:(052)509-2485 fax:(052)509-2486

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F
〒105-0014 tel:(03)6453-6685 fax:(03)6453-6686

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F
〒552-0002 tel:(06)6583-3310 fax:(06)6583-3325